

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都府中市宮西町 2-4-4
園名	府中たいよう保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

音楽

<テーマの設定理由>

歌やダンスが好きな子どもたち。手作り楽器を使い音楽を楽しんでいたが、楽器の種類や数を増やし、子どもたちが自由に音の不思議を発見し、楽しめるように考えた。また発表会で探究活動の成果を保護者に発表することで、子どもたちも目標を持ち活動に取り組めるのではないかと考えた。

2. 活動スケジュール

クラスの中でも小グループに分け、リズム楽器、リトミック、鍵盤ハーモニカなどを行う。
10月頃に幼児クラスの話し合いをはじめ、発表会の演目などの候補を練習する。
12月頃にクラスごとで演目の見せあいっこをする。
3月発表会をホールで行う。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

タンバリン・カスタネット・大太鼓・スネアドラム等のリズム楽器、木琴・鉄琴・鍵盤ハーモニカ等の音階を楽しめる楽器。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

クラスの中でも小グループに分け、リズム楽器、リトミック、鍵盤ハーモニカなどを行う。
10月頃に幼児クラスの話し合いをはじめ、発表会の演目などの候補を練習する。
12月頃にクラスごとに演目の見せあいごっこをする。
3月発表会をホールで行う。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

普段おとなしい子が積極的に大きな音が出る太鼓に興味を持ったり、体を動かすことが好きな子どもが活動の間は集中して着席し、鍵盤ハーモニカに取り組む姿などが見られた。また音を合わせる楽しさや、「こころを一つにすると一つの音になる」発見を楽しんでいた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちが音楽を心から好きなことが感じられた。自由に音を楽しむ時間、一緒に合わせて演奏する時間と分けることで、子どもたちが満足して活動を行っていた。また、発表会で今までの成果を保護者と共有することができた。